

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	黒木キャンプ場
(2) 指定管理者	所在地 津山市加茂町桑原121-1 名 称 加茂町観光協会 代表者 会長 真木 健一
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農村整備課
(4) 指定期間	平成21年4月1日～平成25年3月31日
(5) 評価対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	テントサイト	利用人数	444件	(前年度	536件)
	バンガロー	利用人数	733件	(前年度	686件)
(2) 事業の内容	黒木キャンプ場の施設等の利用許可・運営・管理				

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	19,588千円	(前年度	16,714千円)
	施設利用料金収入		9,708千円	
	指定管理料		4,800千円	
	自主事業収入		1,752千円	
	引当金戻入		2,134千円	
	その他		1,194千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	19,553千円	(前年度	16,674千円)
	主な支出 施設使用料		297千円	
	人件費		8,798千円	
	光熱水費		2,005千円	
	修繕・消耗品費等		3,327千円	
	委託料		1,458千円	
	負担金・公租公課		532千円	
	原材料費		441千円	
	備品購入費		435千円	
	引当金積立		1,300千円	
	その他		960千円	

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	イベント後や各部屋にノートを設置するなどして利用者の意見を記入してもらっている。
(2) 指定管理者の自己評価	昨年よりバンガロー利用件数が増えており、さらなるPRに努めていきたい。 キャンプ場内への車乗り入れ禁止については、徐々に理解を得ることができた。 安全管理について、これまで以上に努めていきたい。
(3) 市の評価	昨年よりバンガロー利用件数が増え、独自事業も多く実施しており、PR活動に努めることでさらなる集客効果を期待する。 また、利用者アンケートの意見を基に、管理・運営方法に反映させるなど積極的な活動を行う必要がある。 今後も光熱水費等の経費節減に積極的に取り組むこと。